

HiDEP セミナー／第101回 イノベーションハブ京都 交流会

医療機器開発のための AI活用ワークショップ

講師

原 陽介

株式会社ヘルスケアビジネス総合研究所

2025年
11月8日
土 10:00～17:00

本ワークショップでは、
単なるAIツールの使い方にとどまらず、
医療分野で役立つAI活用スキルと
マインドセットの習得を目的とします。
AIを「パートナー」として捉え、
その可能性を正しく理解し、自身の研究や
開発に主体的に応用できる力を、
実践的に学ぶ場を提供します。

場所

イノベーションハブ 京都
(医薬系総合研究棟) 3階 セミナー室

アクセス：

<https://www.ihk.med.kyoto-u.ac.jp/access>

対象

医療機器開発に関心のある
研究者・学生・企業の方など

定員

15名程度・先着順

形式

講義および個人ワーク
(グループワークなし)

内容

- 医療機器開発に応用できる実践的なAIスキルを身につける
- 医療分野に即したプロンプトエンジニアリングを理解する
- AIと協働する開発プロセスを体験し、研究開発・事業化の基盤をつくる

申込み
フォームは
こちら

募集期間

11月3日(月)まで

<https://forms.gle/kkdJSqWAEQ48nNaf6>



本イベントは、AMED「優れた医療機器の創出に係る産業振興拠点強化事業」のご支援を受けています

主催・京都大学医学研究科「医学領域」産学連携推進機構 共催・京都大学医学部附属病院先端医療研究開発機構

問い合わせ先 イノベーションハブ京都事務局 mail@ihk.med.kyoto-u.ac.jp

時 間**内 容**

9:45～10:00

準備・受付**【午前の部】**

10:00～10:15

イントロダクション

10:15～11:10 **講義①**

AIスキルの全体像とマインドセット

11:10～12:00 **ワーク①**

プロンプトエンジニアリングの基礎

12:00～13:00

昼休憩**【午後の部】**

※午後のワークは、生成AIのアップデートに応じて直前に変更する可能性があります。

13:00～14:00 **ワーク②**

応用スキル（講義・実演）

14:00～16:00 **メインワーク**

「AI ラーニング」の実践

16:00～16:30 **講義②**

医療機器開発へのAI応用ケーススタディ

16:30～16:45 **講義③**

高価値AIツールと今後の展望

16:45～17:00

質疑応答・クロージング

※受講者にはGemini 2.5Pro（アカデミック：無料）、ChatGPT FreeまたはPlus版のアカウント作成を事前に
お願ひいたします。これらの準備が困難な場合は、事前に事務局にご相談ください。

原 陽介 先生

株式会社ヘルスケアビジネス総合研究所 代表取締役
株式会社ライフツウディ 代表取締役
神戸大学大学院医療創成工学専攻 特命准教授
東北大学大学院医工学研究科 非常勤講師
東北大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 非常勤医師
ジャパンバイオデザイン アシスタントファカルティ



医学博士（東北大学）、耳鼻咽喉科専門医。東北大学医学部医学科卒業後、耳鼻咽喉・頭頸部外科に入局。仙台市、気仙沼市、福島県いわき市などで病院勤務を経験。2016年にジャパンバイオデザイン・フェローシッププログラムを修了し、2018年に㈱ライフツウディを創業し代表取締役に。2023年に神戸大学大学院医学研究科医療創成工学専攻の新設に関わり、同 特命准教授に就任。2024年3月にヘルスケアビジネス総合研究所代表に就任。日本耳鼻咽喉科学会、日本嚥下医学会、日本耳化学会などに所属。

AIと対話しながら
簡単なWebアプリを開発し、
公開まで体験します。
プログラミング知識は不要。
アイデアを形にし、
AIとの協働による
開発プロセスを実感できる
貴重な機会です。